

Web・オンデマンド配信型

培養液管理のスマート化に必要な技術-培養液管理法【上級編・実用編】

視聴期間 2022年8月30日(火)13:00~9月13日(火)13:00 (15日間)
◆9月7日(水)14:00~15:00は質疑応答をZOOM開催

培養液管理については、単に培養液の濃度や組成、pHなどを目標の値に制御するだけでなく、吸収量を量的に制御する量的管理を行う必要がある場合もあります。本講座では、培養液管理研修の上級・実用編として、アンモニウムイオン管理や原水の残留塩素の中和も含めて、量的管理法など高度な培養液管理を目指した研修で、実際の栽培に活用できる管理方法を幅広く体系的に学習できます。

◆講座の狙い

- ・アンモニウムイオン管理・原水の残留塩素管理・重炭酸の管理の実際を理解する。
・培養液の量的管理方法の理論と実際について学ぶ。培養液管理関連機器の使用方法を学ぶ

◆募集要項

【受講対象】 1. 養液栽培の培養液に関連する理論から、培養液管理に役立つ簡易分析法や分析データの活用法など、基礎から応用までの管理技術の実際を身につけたい方。培養液管理を自ら創意工夫したい方。
2. 当拠点で開催された培養液研修(2020年からのWeb研修を含む)を修了された方。 \* 受講前条件

【受講費用】 ・一般 43,000円/人 ※消費税、教材費等込
・植物工場研究会会員 35,000円/人
・再受講 21,500円/人 \*

\* 再受講
2021年度-研修No5を受講終了の方を対象に再受講を支援いたします

【コーディネーター】丸尾 達(植物工場研究会/元千葉大学教授)

【申込方法】 1. ホームページからリンクの「テスト視聴」が視聴可能な方のみ、お申込頂けます。
\* Googleが提供するサービスを視聴できること。
企業等にてテストビデオが視聴出来ない場合は、御社の情報管理部門へお問い合わせ下さい。
2. 実際の培養液管理に役立つ便利ツール(培養液管理に特化したエクセルシート)を研修で使用しますので、Microsoft ExcelがインストールされているPCや、Excelファイルが使用できるスマートフォンが必要です。
3. 植物工場研究会ホームページの申込専用フォームからお申込みください。
ご登録のメールアドレスに、「申込受付完了」メールが自動送信されます。\*メールが届かない場合は必ず問合せ先へご連絡ください。

【受講確定】 申込先着順に「内定通知」をご連絡致します。
受講料は「内定通知」に記載の手順で振込期限内にお振込みください。
入金確認後に「受講確定」をご連絡します。また、視聴開始日前日に、視聴URLをご連絡致します。

【募集期間】 2022年7月27日(水)~8月29日(月) 13:00 ※入金確認が8/29 13:00までに可能なこと

◆開講期間

8月30日(火)13:00~9月13日(火)13:00 (15日間) ◆9月7日(水)14:00~15:00は質疑応答をZOOM開催
※・視聴期間内はいつでもWeb上から視聴可能 ・講義資料は視聴期間内にダウンロード可能

Table with 6 columns: 1, 2, 3, 4, 5, zoom質疑応答. Content includes topics like 'アンモニウムの特性と管理', '水道水の残留塩素の調整', '濃厚培養液の調整と管理', '培養液の濃度管理', '培養液の量的管理'.

Web研修を初めて受講される方へ

ホームページからリンクの「テスト視聴」をご確認いただき、テスト視聴の視聴可能な方のみお申込頂けます。
\* Googleが提供するサービスを視聴できること。企業等にて視聴出来ない場合は、御社の情報管理部門へお問い合わせください。

◆お問合せ

特定非営利活動法人植物工場研究会 (担当: 戸井)
〒277-0882 千葉県柏市柏の葉6-2-1 千葉大学 環境健康フィールド科学センター
E-mail: plant-factory@office.chiba-u.jp Tel&Fax: 04-7137-8307

https://npoplantfactory.org/information/training/4504/

